

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券				
信託期間	信託期間は2004年12月3日から無期限です。				
運用方針	毎決算時の安定した収益分配と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。				
主要運用対象	<table border="1"><tr><td>高金利ソブリンオーブン</td><td>下記のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。</td></tr><tr><td>高金利外債マザーファンド</td><td>FTSE世界国債インデックス(除く日本)に採用されている国の国債、州政府債、政府保証債、国際機関債などを主要投資対象とします。</td></tr></table>	高金利ソブリンオーブン	下記のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。	高金利外債マザーファンド	FTSE世界国債インデックス(除く日本)に採用されている国の国債、州政府債、政府保証債、国際機関債などを主要投資対象とします。
高金利ソブリンオーブン	下記のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。				
高金利外債マザーファンド	FTSE世界国債インデックス(除く日本)に採用されている国の国債、州政府債、政府保証債、国際機関債などを主要投資対象とします。				
組入制限	<table border="1"><tr><td>高金利ソブリンオーブン</td><td>株式への投資は転換社債を転換したもの及び新株予約権(転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。)を使用したものに限ることとし、株式への実質投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資には制限を設けません。</td></tr><tr><td>高金利外債マザーファンド</td><td>株式への投資は転換社債を転換したものおよび新株予約権(転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。)を使用したものに限ることとし、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資には、制限を設けません。</td></tr></table>	高金利ソブリンオーブン	株式への投資は転換社債を転換したもの及び新株予約権(転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。)を使用したものに限ることとし、株式への実質投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資には制限を設けません。	高金利外債マザーファンド	株式への投資は転換社債を転換したものおよび新株予約権(転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。)を使用したものに限ることとし、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資には、制限を設けません。
高金利ソブリンオーブン	株式への投資は転換社債を転換したもの及び新株予約権(転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。)を使用したものに限ることとし、株式への実質投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資には制限を設けません。				
高金利外債マザーファンド	株式への投資は転換社債を転換したものおよび新株予約権(転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。)を使用したものに限ることとし、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資には、制限を設けません。				
分配方針	毎月決算を行い、収益分配を目指します。 分配対象額は、経費控除後の利子・配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。なお、前期から繰り越された分配準備積立金及び収益調整金は、全額分配に使用することがあります。 分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。				

# 高金利ソブリンオーブン

## 運用報告書(全体版)

第240期(決算日 2024年12月17日) 第243期(決算日 2025年3月17日)  
第241期(決算日 2025年1月17日) 第244期(決算日 2025年4月17日)  
第242期(決算日 2025年2月17日) 第245期(決算日 2025年5月19日)

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

## 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせお取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ  
フリーダイヤル: 0120-668001  
(受付時間は営業日の午前9時~午後5時です。)

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指數に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指數の開発元もしくは公表元に帰属します。

## 最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			参考指標		債組比	券入率	債先比	券物率	純資産総額
		(分配落)	税込分配金	期中騰落率	期中騰落率						
第37	第216期(2022年12月19日)	円 6,302	円 10	% △1.5	515.903	% △0.6	97.1	—	—	百万円 9,643	
	第217期(2023年1月17日)	6,006	10	△4.5	491.874	△4.7	96.1	—	—	9,156	
	第218期(2023年2月17日)	6,094	10	1.6	500.835	1.8	97.5	—	—	9,201	
	第219期(2023年3月17日)	6,095	10	0.2	503.330	0.5	97.7	—	—	9,170	
	第220期(2023年4月17日)	6,171	10	1.4	512.246	1.8	96.0	—	—	9,238	
	第221期(2023年5月17日)	6,210	10	0.8	522.215	1.9	96.4	—	—	9,247	
第38	第222期(2023年6月19日)	6,392	10	3.1	538.688	3.2	96.2	—	—	9,412	
	第223期(2023年7月18日)	6,322	10	△0.9	535.340	△0.6	96.7	—	—	9,225	
	第224期(2023年8月17日)	6,352	10	0.6	545.037	1.8	97.0	—	—	9,218	
	第225期(2023年9月19日)	6,388	10	0.7	546.522	0.3	97.5	—	—	9,198	
	第226期(2023年10月17日)	6,334	10	△0.7	544.427	△0.4	97.3	—	—	8,897	
	第227期(2023年11月17日)	6,538	10	3.4	565.529	3.9	98.0	—	—	9,130	
第39	第228期(2023年12月18日)	6,531	10	0.0	555.317	△1.8	97.9	—	—	9,029	
	第229期(2024年1月17日)	6,651	10	2.0	570.466	2.7	97.6	—	—	9,130	
	第230期(2024年2月19日)	6,671	10	0.5	576.721	1.1	97.4	—	—	9,086	
	第231期(2024年3月18日)	6,679	10	0.3	577.152	0.1	97.9	—	—	9,027	
	第232期(2024年4月17日)	6,697	10	0.4	586.035	1.5	97.2	—	—	8,969	
	第233期(2024年5月17日)	6,956	10	4.0	603.247	2.9	95.9	—	—	9,254	
第40	第234期(2024年6月17日)	7,075	10	1.9	610.654	1.2	94.0	—	—	9,353	
	第235期(2024年7月17日)	7,173	10	1.5	624.152	2.2	96.1	—	—	9,425	
	第236期(2024年8月19日)	6,810	10	△4.9	593.858	△4.9	97.0	—	—	8,895	
	第237期(2024年9月17日)	6,623	10	△2.6	576.880	△2.9	97.0	—	—	8,596	
	第238期(2024年10月17日)	6,811	10	3.0	602.241	4.4	97.3	—	—	8,806	
	第239期(2024年11月18日)	6,739	10	△0.9	607.137	0.8	97.7	—	—	8,660	
第41	第240期(2024年12月17日)	6,745	10	0.2	608.488	0.2	96.9	—	—	8,612	
	第241期(2025年1月17日)	6,580	10	△2.3	601.896	△1.1	97.3	—	—	8,353	
	第242期(2025年2月17日)	6,616	10	0.7	601.385	△0.1	97.2	—	—	8,324	
	第243期(2025年3月17日)	6,546	10	△0.9	591.947	△1.6	96.3	—	—	8,198	
	第244期(2025年4月17日)	6,386	10	△2.3	583.296	△1.5	96.1	—	—	7,955	
	第245期(2025年5月19日)	6,497	10	1.9	593.490	1.7	96.5	—	—	8,027	

(注1)基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2)当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3)債券先物比率は「買建比率-売建比率」です。

## 当座成期中の基準価額と市況の推移

決算期	年月日	基準価額		参考指數		債券組入比率	債券先物比率
			騰落率		騰落率		
第240期	(期首)2024年11月18日	円	%	607.137	%	97.7	—
	(期末)2024年12月17日	6,739	—	608.488	0.2	96.9	—
第241期	(期首)2024年12月17日	6,745	—	608.488	—	96.9	—
	(期末)2025年1月17日	6,590	△2.3	601.896	△1.1	97.3	—
第242期	(期首)2025年1月17日	6,580	—	601.896	—	97.3	—
	(期末)2025年2月17日	6,626	0.7	601.385	△0.1	97.2	—
第243期	(期首)2025年2月17日	6,616	—	601.385	—	97.2	—
	(期末)2025年3月17日	6,556	△0.9	591.947	△1.6	96.3	—
第244期	(期首)2025年3月17日	6,546	—	591.947	—	96.3	—
	(期末)2025年4月17日	6,396	△2.3	583.296	△1.5	96.1	—
第245期	(期首)2025年4月17日	6,386	—	583.296	—	96.1	—
	(期末)2025年5月19日	6,507	1.9	593.490	1.7	96.5	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

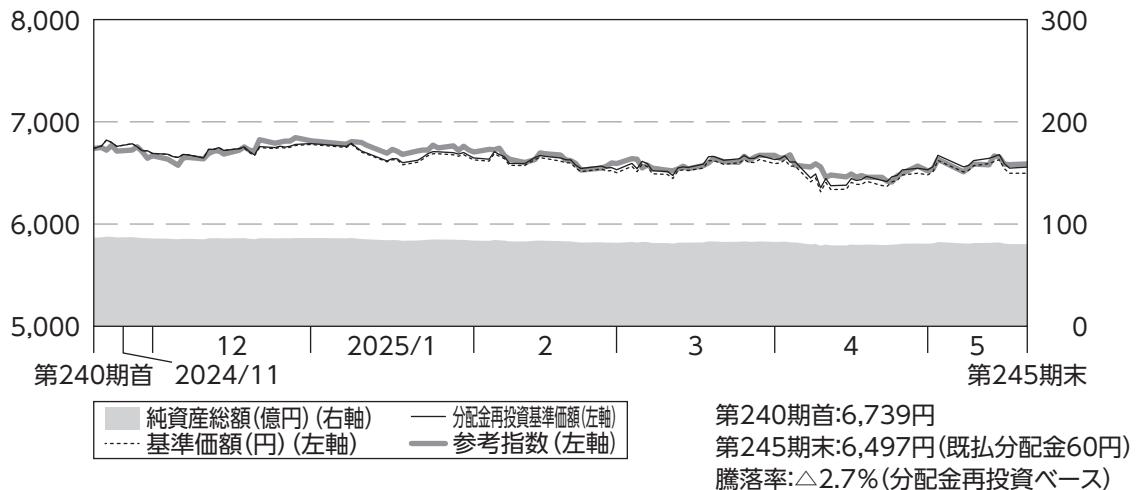
参考指數は、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）です。

【FTSE世界国債インデックス】は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性及び完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏又は遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

## 当成期中の運用経過と今後の運用方針

### 基準価額等の推移



(注1)分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

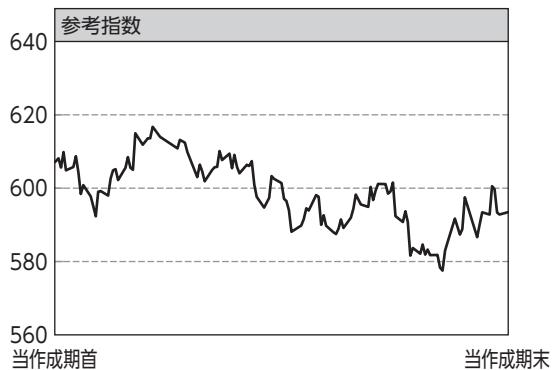
(注2)分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3)分配金再投資基準価額及び参考指数は、2024年11月18日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

### 基準価額の主な変動要因

当成期の基準価額(分配金再投資ベース)は下落しました。当成期初から2024年11月下旬にかけては、植田日銀総裁の講演を受けて日銀の利上げ観測が高まり、投資国通貨は対円で下落し、基準価額も下落しました。12月から2025年1月中旬にかけては、FRB(米連邦準備理事会)が米新政府の掲げる政策を受けて金利見通しを引き上げたことや、日銀が12月の金融政策決定会合において利上げを見送ったことが円売り圧力となり、投資国通貨は対円で上昇し、基準価額は上昇しました。その後1月下旬から4月上旬にかけては、日銀が1月の金融政策決定会合において利上げを実施したうえで先行きの利上げ継続路線を示唆したことや、米政府による関税政策の不確実性拡大が円買い圧力となり、投資国通貨は対円で再度下落し、基準価額も下落しました。その後当成期末にかけては、米政府による相互関税の一部延期や米中通商交渉の進展を受けて市場のリスク心理が改善したことが円売り圧力となり、投資国の通貨は下落幅を縮小し、基準価額も下落幅を縮小しました。

## 投資環境



為替市場では、投資国の通貨は対円で下落しました。当成期初から2024年11月下旬にかけては、植田日銀総裁の講演を受けて日銀の利上げ観測が高まり、投資国通貨は対円で下落しました。12月から2025年1月中旬にかけては、日銀の利上げ見送りが円売り圧力となり、投資国通貨は対円で上昇しました。その後1月下旬から4月上旬にかけては、日銀が利上げ継続路線を示唆したことや、米政府による関税政策の不確実性拡大が円買い圧力となり、投資国通貨は対円で再度下落しました。その後当成期末にかけては、米政府による相互関税の一部延期や米中通商交渉の進展を受けて市場のリスク心理が改善したことが円売り圧力となり、投資国の通貨は下落幅を縮小しました。

債券市場は、投資国の金利はまちまちな動きとなりました。当成期初から2025年1月中旬にかけては、米政府による関税政策などがインフレ圧力になるとの懸念から中央銀行による利下げ観測が剥落し、投資国の金利は上昇(債券価格は下落)しました。1月下旬から3月下旬にかけては、米政府が長期金利の低下を望む姿勢を示したことや、関税政策による景気の不透明感から投資国の金利は低下(債券価格は上昇)に転じました。4月になると、米政府による大規模な相互関税発表を受けて一時大きく金利低下しましたが、その後当成期末にかけては、米中通商交渉の進展を受けて市場のリスク心理が改善したことなどから、金利は上昇しました。

## 当ファンドのポートフォリオ

当ファンドの運用につきましては、主要投資対象である「高金利外債マザーファンド」をほぼ100%組み入れ、安定的な収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

### 【「高金利外債マザーファンド」の運用経過】

通貨配分につきましては、米ドルと豪ドル、英ポンドの組入比率を高めに運用しました。また当成期を通じて、ノルウェー・クローネやカナダ・ドルへの投資を継続しました。

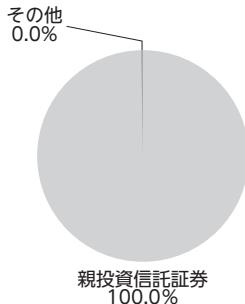
## 当ファンドの組入資産の内容

### ○組入ファンド

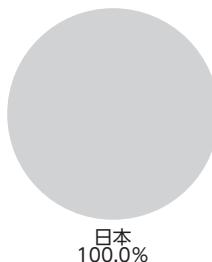
	当作成期末
	2025年5月19日
高金利外債マザーファンド	100.0%
その他	0.0%
組入ファンド数	1

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

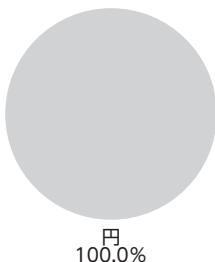
### ○資産別配分



### ○国別配分



### ○通貨別配分

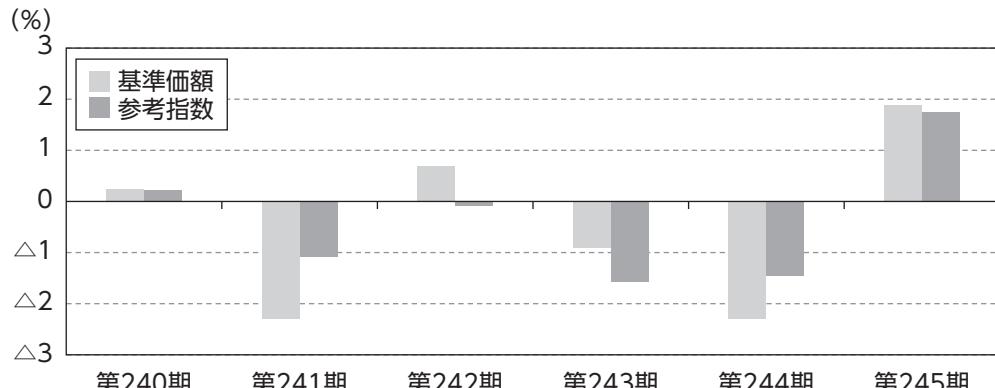


(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額(分配金込み)と参考指標の騰落率の対比です。



## 分配金

分配金額は、各期ごとの経費控除後の利子・配当等収益、基準価額水準等を考慮して以下の通りとさせていただきました。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第240期	第241期	第242期	第243期	第244期	第245期
	2024年11月19日～ 2024年12月17日	2024年12月18日～ 2025年1月17日	2025年1月18日～ 2025年2月17日	2025年2月18日～ 2025年3月17日	2025年3月18日～ 2025年4月17日	2025年4月18日～ 2025年5月19日
当期分配金 (円)	10	10	10	10	10	10
(対基準価額比率) (%)	(0.148)	(0.152)	(0.151)	(0.153)	(0.156)	(0.154)
当期の収益 (円)	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外 (円)	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額 (円)	245	246	252	253	254	263

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)－印は該当がないことを示します。

## 今後の運用方針

高金利外債マザーファンド受益証券への投資を通じて、FTSE世界国債インデックス(除く日本)に採用されている国の国債、州政府債、政府保証債、国際機関債などのうち、国際的な格付機関である米国S&P社または同Moody's社から、原則としてA格相当以上が付与された債券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長を目指します。

## 1万口当たりの費用明細

項目	当作成期		項目の概要	
	(2024年11月19日～2025年5月19日)			
	金額	比率		
(a) 信託報酬	40円	0.603%	(a) 信託報酬 = 〔期中の平均基準価額〕 × 信託報酬率 期中の平均基準価額は6,611円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファン ドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価	
(投信会社)	(16)	(0.247)		
(販売会社)	(22)	(0.329)		
(受託会社)	(2)	(0.027)		
(b) 売買委託手数料	—	—	(b) 売買委託手数料 = $\frac{〔期中の売買委託手数料〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料	
(株式)	(—)	(—)		
(新株予約権証券)	(—)	(—)		
(オプション証券等)	(—)	(—)		
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)		
(投資信託証券)	(—)	(—)		
(商品)	(—)	(—)		
(先物・オプション)	(—)	(—)		
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税 = $\frac{〔期中の有価証券取引税〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取 引に関する税金	
(株式)	(—)	(—)		
(新株予約権証券)	(—)	(—)		
(オプション証券等)	(—)	(—)		
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)		
(公社債)	(—)	(—)		
(投資信託証券)	(—)	(—)		
(d) その他費用	1	0.011	(d) その他費用 = $\frac{〔期中のその他費用〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$	
(保管費用)	(1)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証 券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費 用	
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人に支払うファンの監査に係る 費用	
(その他)	(—)	(—)	その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用	
合計	41	0.614		

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

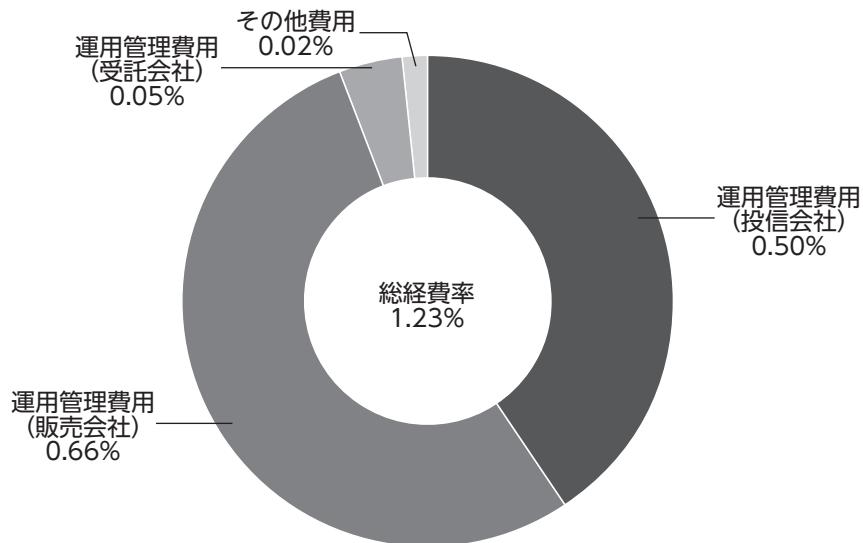
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## <参考情報>

### 総経費率

当成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.23%です。



(注1)各費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 売買および取引の状況

### 〈親投資信託受益証券の設定、解約状況〉

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
高金利外債マザーファンド	千口 1,048	千円 2,222	千口 214,471	千円 456,166

### 利害関係人\*との取引状況等

#### ■利害関係人との取引状況

区 分	当 作 成 期					
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	<u>B</u> A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	<u>D</u> C
金 錢 信 託	百万円 0.000072	百万円 0.000072	% 100.0	百万円 0.000072	百万円 0.000072	% 100.0
コール・ローン	932	133	14.3	933	134	14.4

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

### 〈高金利外債マザーファンド〉

区 分	当 作 成 期					
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	<u>B</u> A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	<u>D</u> C
為替直物取引	百万円 2,183	百万円 2,183	% 100.0	百万円 2,943	百万円 2,656	% 90.2
金 錢 信 託	0.004215	0.004215	100.0	0.004215	0.004215	100.0
コール・ローン	34,625	4,743	13.7	34,494	4,745	13.8

<平均保有割合 55.2%>

(注1)平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 組入資産の明細

### 〈親投資信託残高〉

種類	前作成期末	当作成期末	
	口数	口数	評価額
高金利外債マザーファンド	千口 4,008,960	千口 3,795,538	千円 8,024,528

(注)親投資信託の当作成期末現在の受益権総口数は、6,905,771千口です。

## 投資信託財産の構成

項目	当作成期末	
	評価額	比率
高金利外債マザーファンド	千円 8,024,528	% 99.7
コール・ローン等、その他	26,909	0.3
投資信託財産総額	8,051,437	100.0

(注1)高金利外債マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(14,323,712千円)の投資信託財産総額(14,615,517千円)に対する比率は98.0%です。

(注2)外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=144.94円 1カナダドル=103.85円 1イギリスポンド=192.93円

1ノルウェークローネ=13.96円 1オーストラリアドル=92.95円

## 資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

項目	第240期末 2024年12月17日現在	第241期末 2025年1月17日現在	第242期末 2025年2月17日現在	第243期末 2025年3月17日現在	第244期末 2025年4月17日現在	第245期末 2025年5月19日現在
(A) 資産	8,636,061,155円	8,385,306,599円	8,359,014,554円	8,220,469,446円	7,982,637,029円	8,051,437,682円
コール・ローン等	11,584,076	12,499,301	11,722,474	10,651,091	11,850,444	11,655,581
高金利外債マザーファンド(評価額)	8,608,833,112	8,353,497,067	8,322,594,555	8,196,352,457	7,954,132,110	8,024,528,016
未収入金	15,643,899	19,310,158	24,697,376	13,465,763	16,654,324	15,253,936
未収利息	68	73	149	135	151	149
(B) 負債	23,126,589	31,893,197	34,905,644	22,054,186	27,052,596	23,665,668
未払収益分配金	12,769,154	12,694,622	12,581,429	12,523,531	12,457,693	12,356,757
未払解約金	2,042,327	10,348,399	13,667,507	1,894,765	6,177,542	2,690,132
未払信託報酬	8,277,494	8,810,142	8,617,547	7,601,346	8,379,285	8,579,791
その他未払費用	37,614	40,034	39,161	34,544	38,076	38,988
(C) 純資産総額(A-B)	8,612,934,566	8,353,413,402	8,324,108,910	8,198,415,260	7,955,584,433	8,027,772,014
元本	12,769,154,980	12,694,622,321	12,581,429,857	12,523,531,032	12,457,693,824	12,356,757,992
次期繰越損益金	△4,156,220,414	△4,341,208,919	△4,257,320,947	△4,325,115,772	△4,502,109,391	△4,328,985,978
(D) 受益権総口数	12,769,154,980口	12,694,622,321口	12,581,429,857口	12,523,531,032口	12,457,693,824口	12,356,757,992口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,745円	6,580円	6,616円	6,546円	6,386円	6,497円

## ■損益の状況

項目	第240期 自2024年11月19日 至2024年12月17日	第241期 自2024年12月18日 至2025年1月17日	第242期 自2025年1月18日 至2025年2月17日	第243期 自2025年2月18日 至2025年3月17日	第244期 自2025年3月18日 至2025年4月17日	第245期 自2025年4月18日 至2025年5月19日
(A) 配当等収益	1,347円	1,429円	2,916円	2,621円	3,086円	3,165円
受取利息	1,347	1,429	2,916	2,621	3,086	3,165
(B) 有価証券売買損益	28,816,619	△187,800,801	66,325,045	△67,303,344	△178,870,747	157,555,727
売買益	29,370,821	436,021	67,067,191	438,892	574,705	158,850,963
売買損	△554,202	△188,236,822	△742,146	△67,742,236	△179,445,452	△1,295,236
(C) 信託報酬等	△8,315,108	△8,850,176	△8,656,708	△7,635,890	△8,417,361	△8,618,779
(D) 当期損益金(A+B+C)	20,502,858	△196,649,548	57,671,253	△74,936,613	△187,285,022	148,940,113
(E) 前期繰越損益金	△2,740,396,322	△2,716,074,047	△2,898,611,080	△2,839,643,639	△2,910,477,621	△3,084,306,000
(F) 追加信託差損益金 (配当等相当額)	△1,423,557,796	△1,415,790,702	△1,403,799,691	△1,398,011,989	△1,391,889,055	△1,381,263,334
(売買損益相当額)	(190,938,666)	(189,850,224)	(188,186,120)	(187,352,560)	(186,421,401)	(184,941,024)
(G) 計 (D+E+F)	△4,143,451,260	△4,328,514,297	△4,244,739,518	△4,312,592,241	△4,489,651,698	△4,316,629,221
(H) 収益分配金 次期繰越損益金(G+H)	△12,769,154	△12,694,622	△12,581,429	△12,523,531	△12,457,693	△12,356,757
追加信託差損益金 (配当等相当額)	△1,423,557,796	△1,415,790,702	△1,403,799,691	△1,398,011,989	△1,391,889,055	△1,381,263,334
(売買損益相当額)	(190,940,312)	(189,852,116)	(188,188,213)	(187,354,370)	(186,424,005)	(184,943,044)
分配準備積立金	△1,614,498,108	△1,605,642,818	△1,591,987,904	△1,585,366,359	△1,578,313,060	△1,566,206,378
繰越損益金	123,134,898	123,691,521	129,694,860	129,680,463	131,078,266	140,208,588
	△2,855,797,516	△3,049,109,738	△2,983,216,116	△3,056,784,246	△3,241,298,602	△3,087,931,232

(注1) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

### ＜注記事項＞

※当ファンドの第240期首元本額は12,850,977,480円、第240～245期中追加設定元本額は18,657,786円、第240～245期中一部解約元本額は512,877,274円です。

### ※分配金の計算過程

項目	第240期	第241期	第242期	第243期	第244期	第245期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	14,926,437円	13,897,965円	19,625,142円	13,058,806円	14,522,929円	22,514,736円
(B) 有価証券売買等損益額 (費用控除後・義歎欠損金補填後)	－円	－円	－円	－円	－円	－円
(C) 収益調整金額	190,940,312円	189,852,116円	188,188,213円	187,354,370円	186,424,005円	184,943,044円
(D) 分配準備積立金額	120,977,615円	122,488,178円	122,651,147円	129,145,188円	129,013,030円	130,050,609円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	326,844,364円	326,238,259円	330,464,502円	329,558,364円	329,959,964円	337,508,389円
(F) 期末残存口数	12,769,154,980口	12,694,622,321口	12,581,429,857口	12,523,531,032口	12,457,693,824口	12,356,757,992口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり) (E/F×10,000)	255円	256円	262円	263円	264円	273円
(H) 分配金額(1万口当たり)	10円	10円	10円	10円	10円	10円
(I) 収益分配金額(F×H/10,000)	12,769,154円	12,694,622円	12,581,429円	12,523,531円	12,457,693円	12,356,757円

## 分配金のお知らせ

	第240期	第241期	第242期	第243期	第244期	第245期
1万口当たり分配金	10円	10円	10円	10円	10円	10円

(注)分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

### 【分配金の課税上の取扱いについて】

- ・収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)の区分があります。

受益者が収益分配金を受け取る際、

- A. 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合又は当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となり、
- B. 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、当該収益分配金から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

- ・課税上の詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めいたします。
- ・税法が改正された場合などは、上記の内容が変更になる場合があります。

## お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日：2025年4月1日)

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。

本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。

今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

# 高金利外債マザーファンド

## 運用報告書

第20期（決算日 2024年11月18日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2004年12月3日から無期限です。
運用方針	中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	FTSE世界国債インデックス(除く日本)に採用されている国の国債、州政府債、政府保証債、国際機関債などを主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は転換社債を転換したものおよび新株予約権(転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。)を行使したものに限ることとし、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資には、制限を設けません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

### 【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指數	債券組入率	債券先物率	純資産額
	期初	中騰落率				
第16期(2020年11月17日)	円 17,623	% 4.5	491.244	% 5.2	% 96.4	百万円 19,293
第17期(2021年11月17日)	18,825	6.8	516.294	5.1	96.8	— 18,433
第18期(2022年11月17日)	19,327	2.7	519.130	0.5	97.7	— 16,956
第19期(2023年11月17日)	20,338	5.2	565.529	8.9	98.0	— 16,232
第20期(2024年11月18日)	21,599	6.2	607.137	7.4	97.7	— 15,556

(注)債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

## 当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		参考指數	債券組入率	債券先物率
	期初	騰落率			
(当期首) 2023年11月17日	円 20,338	% —	565.529	% —	% 98.0
11月末	20,378	0.2	563.373	△0.4	97.2
12月末	20,749	2.0	559.659	△1.0	98.2
2024年1月末	20,830	2.4	573.726	1.4	97.7
2月末	20,963	3.1	580.855	2.7	97.6
3月末	21,344	4.9	587.851	3.9	97.2
4月末	21,554	6.0	597.531	5.7	96.4
5月末	21,869	7.5	601.573	6.4	97.4
6月末	22,712	11.7	621.561	9.9	93.0
7月末	21,668	6.5	608.326	7.6	96.1
8月末	21,479	5.6	586.818	3.8	97.0
9月末	21,458	5.5	586.361	3.7	97.1
10月末	21,876	7.6	608.878	7.7	97.4
(当期末) 2024年11月18日	21,599	6.2	607.137	7.4	97.7

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

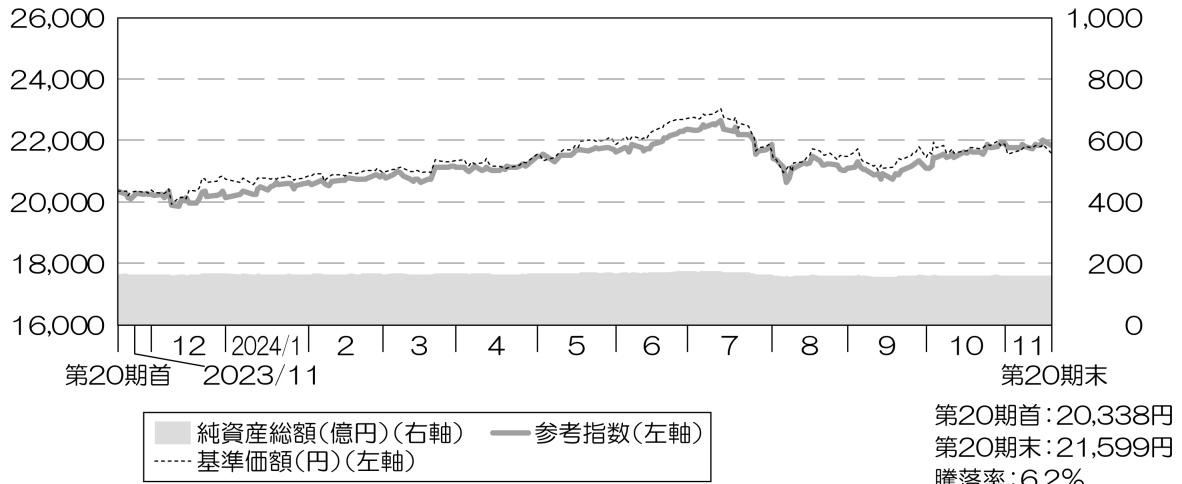
参考指數は、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）です。

【FTSE世界国債インデックス】は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性及び完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏又は遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

## 当期中の運用経過と今後の運用方針

## 基準価額等の推移

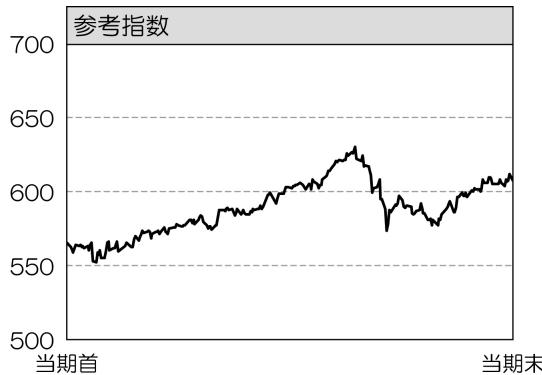


(注)参考指数は、2023年11月17日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

## 基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は上昇しました。当期初から2023年末にかけては、欧米中央銀行が今後の利下げを示唆したことが相対的な円高圧力となり、投資国通貨が対円で下落したことから、基準価額は一時下落しました。しかし、年明けから2024年7月上旬にかけては、米国を中心に景気が堅調でインフレが根強いことが意識され、各国中央銀行による先行きの利下げ観測が後退したことが相対的な円安圧力となり、投資国通貨が対円で上昇したことから、基準価額は上昇しました。その後7月中旬になると、日本当局による円買い介入観測などから、投資国通貨は対円で下落し、基準価額は下落しました。8月上旬には、米国の雇用統計が市場予想を下回り、同国の景気後退観測が高まったことが相対的な円高圧力となり、投資国通貨が対円で下落したことを受け基準価額は一段と下落しました。9月から当期末にかけては、日本の総選挙で連立与党の過半数割れ観測が高まり、国内政局の先行き不透明感などが円売り材料となったことや、中国当局の財政政策による同国の景気回復期待を背景に市場のリスク心理が改善したことから、投資国通貨は対円で上昇し、基準価額は期を通じてみると上昇しました。

## 投資環境



為替市場では、2024年1月から7月上旬にかけては、米国を中心にインフレの根強さが意識され、各国中央銀行による利下げ観測の後退が相対的な円安圧力となり、投資国通貨は対円で上昇しました。その後7月中旬から8月上旬にかけては、日本当局による円買い介入観測や、米国の雇用統計が市場予想を下回ったことが相対的な円高圧力となり、投資国通貨は対円で一時下落しました。9月から当期末にかけては、日本の総選挙で立憲与党の過半数割れ観測が高まり、国内政局の先行き不透明感などが円売り材料となったことなどから、投資国通貨は対円で上昇しました。

債券市場では、当期初から2023年末にかけては、欧米中央銀行が今後の利下げを示唆したことを受け、投資国の金利は低下(債券価格は上昇)しました。年明けから2024年4月にかけては、米国を中心にインフレの根強さが意識され、各国中央銀行による利下げ観測が後退し、投資国の金利は上昇(債券価格は下落)しました。その後、5月から9月中旬にかけては、米国における労働市場の悪化や、各国中央銀行による利下げ開始を受け、投資国の金利は低下しました。ただし、9月下旬から当期末にかけては、中国当局による財政政策から同国の景気回復期待が高まりリスク心理が改善したことや、米大統領選挙において財政拡張的な政策を掲げるトランプ候補優勢との見方が強まると、先行きのインフレ再燃や財政悪化が警戒され、投資国の金利も上昇しました。

## 当ファンドのポートフォリオ

通貨配分につきましては、期初から2023年12月にかけては、豪ドルと英ポンドの組入比率を高めに運用し、年明けから2024年9月にかけては、豪ドルと米ドルの組入比率を高めに運用しました。そして10月以降は、豪ドルと英ポンドの組入比率を高めに運用しました。また、期を通じてカナダ・ドルやノルウェー・クローネへの投資を継続しました。

## 当ファンドの組入資産の内容

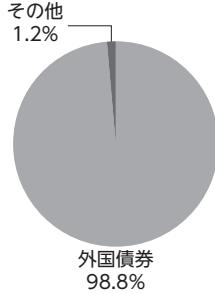
### ○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	BRCOL 2.25% 06/02/26	カナダ	15.7%
2	UKT 3.25% 01/31/33	イギリス	11.3%
3	BRCOL 5.7% 06/18/29	カナダ	7.9%
4	NGB 2.125% 05/18/32	ノルウェー	6.0%
5	NGB 1.75% 02/17/27	ノルウェー	5.3%
6	EIB 4.5% 06/07/29	国際機関	5.1%

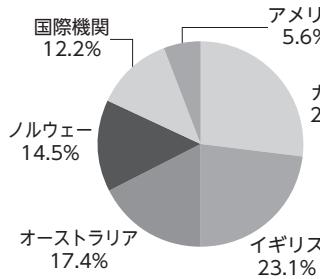
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	EIB 3.1% 08/17/26	国際機関	5.1%
8	ACGB 1.75% 11/21/32	オーストラリア	4.9%
9	ACGB 1% 12/21/30	オーストラリア	4.3%
10	UKT 4.25% 06/07/32	イギリス	4.3%
組入銘柄数			28

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

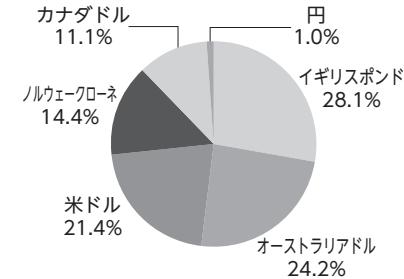
### ○資産別配分



### ○国別配分



### ○通貨別配分

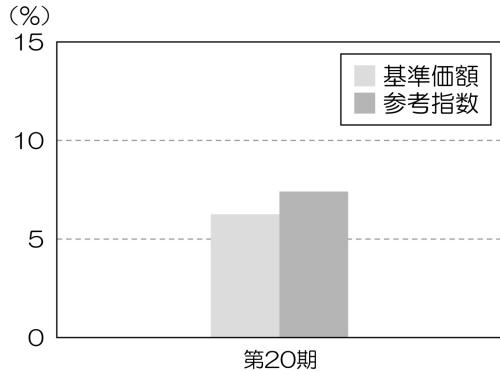


(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指標の騰落率の対比です。



## 今後の運用方針

FTSE世界国債インデックス(除く日本)に採用されている国の国債、州政府債、政府保証債、国際機関債などのうち、国際的な格付機関である米国S&P社または同Moody's社から、原則としてA格相当以上が付与された債券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長を目指します。

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要	
	(2023年11月18日～2024年11月18日)			
	金額	比率		
(a) 売買委託手数料	—円	—%	(a) 売買委託手数料 = $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料	
(株式)	(一)	(一)		
(新株予約権証券)	(一)	(一)		
(オプション証券等)	(一)	(一)		
(新株予約権付社債(転換社債))	(一)	(一)		
(投資信託証券)	(一)	(一)		
(商品)	(一)	(一)		
(先物・オプション)	(一)	(一)		
(b) 有価証券取引税	—	—	(b) 有価証券取引税 = $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金	
(株式)	(一)	(一)		
(新株予約権証券)	(一)	(一)		
(オプション証券等)	(一)	(一)		
(新株予約権付社債(転換社債))	(一)	(一)		
(公社債)	(一)	(一)		
(投資信託証券)	(一)	(一)		
(c) その他費用	3	0.016	(c) その他費用 = $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$	
(保管費用)	(3)	(0.016)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用	
(監査費用)	(一)	(一)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用	
(その他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用	
合計	3	0.016		

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準額(21,406円)で除して100を乗じたものです。

## 売買および取引の状況

## &lt;公社債&gt;

			当期	
			買付額	売付額
外 国	ア メ リ カ	国債証券	千米ドル 17,809	千米ドル 16,933
		地方債証券	—	1,220
	カ ナ ダ	国債証券	千カナダドル 1,864	千カナダドル 746
		地方債証券	—	754
	イ ギ リ ス	国債証券	千イギリスポンド 9,634	千イギリスポンド 13,106
		国債証券	千ノルウェークローネ 74,281	千ノルウェークローネ —
	ノ ル ウ エ ー	特殊債券	—	89,835
		国債証券	千オーストラリアドル 14,520	千オーストラリアドル 17,190
	オ ー ス ト ラ リ ア	地方債証券	—	1,033

(注) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)

## 利害関係人※との取引状況等

## ■利害関係人との取引状況

区分	当期					
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 4,904	百万円 4,904	% 100.0	百万円 6,596	百万円 6,596	% 100.0
金銭信託	1	1	100.0	1	1	100.0
コール・ローン	59,171	9,314	15.7	59,143	9,285	15.7

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 組入資産の明細

## &lt;外国(外貨建)公社債&gt;

## (A) 債券種類別開示

区分	当期						期末		
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率			
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満	
アメリカ	千米ドル 23,400	千米ドル 21,264	千円 3,282,212	% 21.1	% —	% 5.5	% —	% 15.6	
カナダ	千カナダドル 14,500	千カナダドル 15,399	千円 1,688,527	10.9	—	3.1	7.8	—	
イギリス	千イギリスポンド 26,900	千イギリスポンド 22,063	千円 4,302,855	27.7	—	22.3	5.4	—	
ノルウェー	千ノルウェークローネ 171,000	千ノルウェークローネ 158,070	千円 2,205,087	14.2	—	8.8	5.4	—	
オーストラリア	千オーストラリアドル 44,300	千オーストラリアドル 37,183	千円 3,716,847	23.9	—	16.4	2.4	5.0	
合計	—	—	千円 15,195,530	97.7	—	56.2	20.9	20.6	

(注1)邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2)組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B) 個別銘柄開示

銘柄	利 率	当 期			末			当 期			末		
		額面金額	評価額		額面金額	評価額		外貨建金額	邦貨換算金額	償還年月日	外貨建金額	邦貨換算金額	償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額		外貨建金額	邦貨換算金額						
(アメリカ) 国債証券	%	千米ドル	千米ドル	千円									
T 2.875% 05/15/52	2.875	2,500	1,798	277,618	2052/5/15								
T 3% 08/15/52	3.0	2,700	1,994	307,886	2052/8/15								
T 4% 11/15/52	4.0	2,000	1,793	276,786	2052/11/15								
地方債証券													
BRCOL 2.25% 06/02/26	2.25	16,200	15,678	2,419,920	2026/6/2								
小計				3,282,212									
(カナダ) 国債証券		千カナダドル	千カナダドル										
CAN 2% 12/01/51	2.0	1,500	1,149	126,054	2051/12/1								
地方債証券													
BRCOL 4.95% 06/18/40	4.95	3,000	3,252	356,641	2040/6/18								
BRCOL 5.7% 06/18/29	5.7	10,000	10,997	1,205,832	2029/6/18								
小計				1,688,527									
(イギリス) 国債証券		千イギリスポンド	千イギリスポンド										
UKT 1.25% 07/22/27	1.25	300	277	54,197	2027/7/22								
UKT 1.25% 07/31/51	1.25	6,500	3,004	586,025	2051/7/31								
UKT 3.25% 01/31/33	3.25	9,700	8,928	1,741,278	2033/1/31								
UKT 3.75% 10/22/53	3.75	3,000	2,459	479,607	2053/10/22								
UKT 4.25% 06/07/32	4.25	3,400	3,382	659,751	2032/6/7								
特殊債券(除く金融債)													
EIB 4.5% 06/07/29	4.5	4,000	4,009	781,995	2029/6/7								
小計				4,302,855									
(ノルウェー) 国債証券		千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ										
NGB 1.375% 08/19/30	1.375	18,000	15,865	221,319	2030/8/19								

(注)邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## 投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 15,195,530	% 97.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	374,132	2.4
投 資 信 託 財 产 總 額	15,569,662	100.0

(注1)当期末における外貨建純資産(15,408,517千円)の投資信託財産総額(15,569,662千円)に対する比率は99.0%です。

(注2)外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=154.35円

1カナダドル=109.65円

1イギリスポンド=195.02円

1ノルウェークローネ=13.95円

1オーストラリアドル=99.96円

## 資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2024年11月18日現在
(A) 資 産	15,569,662,100円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	195,219,354
公 社 債(評価額)	15,195,530,563
未 収 利 息	166,276,541
前 払 費 用	12,635,642
(B) 負 債	13,142,413
未 払 解 約 金	13,142,413
(C) 純 資 産 總 額(A-B)	15,556,519,687
元 本	7,202,534,118
次 期 繰 越 損 益 金	8,353,985,569
(D) 受 益 權 總 口 数	7,202,534,118口
1万口当たり基準価額(C/D)	21,599円

## ■損益の状況

項 目	当 期 自 2023年11月18日 至 2024年11月18日
(A) 配 当 等 収 益	490,398,403円
受 取 利 息	490,392,474
そ の 他 収 益 金	14,679
支 払 利 息	△8,750
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	491,870,573
売 買 益	825,694,331
売 買 損	△333,823,758
(C) そ の 他 費 用	△2,637,141
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	979,631,835
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	8,250,850,475
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	106,662,269
(G) 解 約 差 損 益 金	△983,159,010
(H) 計 (D+E+F+G)	8,353,985,569
次 期 繰 越 損 益 金(H)	8,353,985,569

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉

※当ファンドの期首元本額は7,981,240,168円、期中追加設定元本額は94,509,771円、期中一部解約元本額は873,215,821円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

高金利ソブリンオープン	4,008,960,782円
3資産バランスオープン	2,411,114,918円
高金利海外債券ファンド（適格機関投資家専用）	473,444,721円
3資産バランスオープンアルファ	309,013,697円

## お知らせ

当ファンドの運用実態を踏まえ、デリバティブ取引の利用目的を明確化するため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

（変更日：2023年12月12日）